



### 夜間・休日の救急患者は1日当り4人

東陽病院では救急医療の充実を図るため、救急用診察室を新たに設けるとともに、近代的な設備の整った手術室3室を整備しました。主な医療機器としては、全身用CTスキャナー・X線テレビ・各種撮影装置・各種ファイバースコープ・各種分析装置などがあり、診断・治療に大きな威力を発揮しています。

### 東陽病院の特徴

近代的で明るい施設と周辺環境の素晴らしさ  
建物の内部は明るく、近代的に新築されたうえ、周辺の環境は緑豊かで、病室から眺める景色は入院患者の心を慰めてくれる程の素晴らしさです。

### 診療スタッフの充実

近代医療推進の中心となる医師については、各料とも経験豊富な医師が診療に当たっています。特に外科のスタッフは、

揮っています。

また、東陽病院は救急告示病院の認定を受け、二次救急医療を受け持つ自治体病院として夜間・休日の救急医療に対応し、昨年7月から今年8月までの夜間・休日の救急患者数は1709人で1日平均約4人の方が救急診療を受けています。

### 近代的医療機器の設置

日進月歩の今日の医療において、診断・治療等近代医療推進に欠かすことのない医療機器ですが、二次医療機関としては、ハイレベルの医療機器が備わっています。

### 診療科目の充実

診療10科目は、同規模病院としては類のない多さであり、地域の中核病院として地域に欠如している診療科の補填をしながら地域の医療要望に応えています。

### 面会時間はみんなですらう

東陽病院の面会時間は、平日が午後3時から7時まで、土・日・祭日が午後1時から7時までと定めています。病棟では、入院している方々それぞれの病状に応じた診察や傷の処置、検査、点滴、注射などを24時間行い、毎日治療の時間で、夜は安静にし、たっぷり睡眠を取らなければなりません。患者の皆さんが、1日も早く回復するよう面会時間はみんなですらうように心掛けなくてはなりません。

### 内科外来医師の診察日が変更

診療体制の一層の充実を図るため、内科外来医師の診察日が10月1日から次の通り変更になりました。

月	粕谷・駒	木	桜井・中塚(循環器)
火	桜井・林田	金	粕谷・林田
水	駒・本田(呼吸器)	土	小山

### 吉留博之医師(外科)が着任

吉留博之医師は、千葉大学医学部を卒業後、千葉県がんセンターなどの病院で十分経験を積まれます。尚、吉留医師は長嶋医師の後任として着任しました。



昭和37年10月6日生  
鹿児島県出身  
昭和63年3月千葉大学卒業

### 大きな売店を

鈴木健一(旭市)

売店が小さいので、もっと大きな売店にし、いろいろなものをそろえた方がいいです。あとは、ほかの病院と変わらないです。

### 先生と

### 看護婦さんが親切

鶴ノ沢まさ子(野栄町)

先生と看護婦さんがとても親切にしてくれますが、薬の遅い時もあるので、そのへんを何とかしていただきたいです。

### 先生を

### ふやしてほしい

光町の主婦(匿名希望)

待ち時間が多くて困っています。特に、整形は患者が多いので先生をふやしていただければありがたいです。